

【空港チェックイン】

チェックインマシンでチェックインしデスクで荷物を預けると、年配男性が日本語で良い旅をと言ったので、びっくりしてありがとうと答えた。

年輩の人は、日本人によいイメージを持っているようだが、若いドイツ人は、日本人はライバルという感じのよう。搭乗前にクッキー(朝食代わりか)を一つもらい機内へ。

中に入ると、座席に他の客が座っている。アテンダントに尋ねると、ファミリーだから一緒と言うので、OK といいい座る場所が決まるのを待った。私たちが離れた席だったのでちょうど良かった。結局一番後ろで3つの席を利用できた。気のきいたアテンダントでラッキー。

【Brussels 乗り継ぎ】

ベルギー航空(スターアライアンス)の飛行機で、5A5Bの highest economy という席で、ワインと昼食が普通に配られた。economy 席は食べ物を購入しなければならないよう。

【Exchange】

Malaga に到着。Exchange が目立つ。レート 175 円を見ていると、お兄さんが安いよと言うので、高すぎと断った。Brussels の Exchange 154 円は、この辺りではいいレートでした。

【アルヘシラスまでのバス】

空港インフォメーションでアルヘシラス行きのバスについて聞くと、シティセンターから出ているというので、空港バスに乗って市内バスターミナルへ。約 30 分

到着してターミナルのチケット売り場に行くと、いくつかの窓口があり、その中で一つでアルヘシラスというと 15 番窓口と教えてくれた。15 番の若いお姉さんは、英語が話せ無事購入することができた。17 時発 18€/人 (1 時間に 1 本程度出ていて便利)

1 時間ほど待っている間に、同じバスに乗るおじさんが話しかけてきたが、何を言っているのかわからない。するとそのおじさんは、Can you speak English? と言ってきた。私にはスペイン語を話しているようにしか聞こえなかったが、本人は英語を話していたよう。

バスが 15 分ほど前に来たので、荷物を載せバスへ乗車。バスはなんと空港経由でアルヘシラスへ。途中 2 か所バスターミナルによりアルヘシラスには 19 時 10 分に到着。

高速の途中 3 か所くらいに料金所があり、バス専用レーンもある。普通車は 5 ユーロくらい。

【帰りのバスチケット】

アルヘシラスのターミナルにつき、すぐに帰りのチケットを購入する。窓口並び帰りの切符を手に入れる。きれいなお姉さんが近づいてきて、Can I help you? というので Yes と答え明後日早朝にマラガエアポートまで行きたい。早い時間のバスがあるか知りたいというので窓口で聞くしかないということで、先に窓口を譲ってくれた。チケット売り場の女性も英語が話せ、8 月 10 日 6 時 30 分発のマラガ空港行きを 18€/人をゲットできた。親

切な女性も英語の勉強中のようでいろいろ助かった。丁寧にお礼を言い出口へ。

【タクシー】

出口に行くとタクシーが待っている。タクシー聞かれたので、yes と答えると荷物をさっさとトランクに入れ載せてくれた。こちらのドライバーも英語風スペイン語という感じで、ほとんど意味が分からない。ホテルについて料金を払いチップをあげると、チップを返してよこし、子供のために日本の小銭をくれと言うので小銭をあげた。

【ホテルでツアー予約】

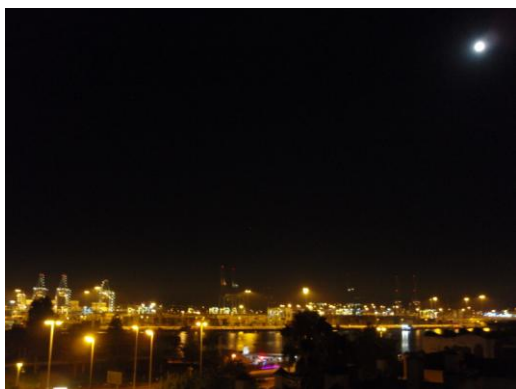
ホテルのフロントデスクに行くとき遅い客をチェックしていたようで、すぐにキーをもらう。モロッコのツアーがあるかと聞くと通じない。発音が全く違うようで近くにあったパンフレットを見せると分かった。料金は 59€/人で食事つき。8:15 フェリー埠頭集合

【ホテル】

部屋は広くて使いやすい。(マリオットグループ)

遅くなったが、明るいので近くを散歩しホテルに戻る。フロントデスクで、Wi-Fi のキーをもらい、コインランドリーあるかと聞くと、アルルヘシラスにはないと即答で、コインランドリーのことを知っていた。

ホテルのレストランで、ビール小瓶 3 本とイベリコハムのピザを注文する。このピザが絶品でした。部屋に戻ると 21 時、まだまだ明るい夏時間。



ホテルから港を望む 23 時頃